

情報マガジン「ボランティア」発送ボランティア

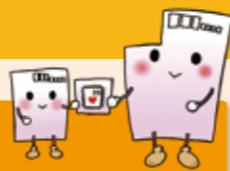


皆さんでおしゃべりしながら情報マガジン「ボランティア」を封筒に詰める作業をしています！終了後にプチお茶会も開催しています♪

※開催日2日前の13:30から、封筒の宛名ラベル貼りのお手伝いも募集！

日時 / 毎月23日前後の午前中(23日が土日祝の場合、日程の変更あり)
 場所 / かがやきプラザ4階(九段南1-6-10)
 問合せ / ちよだボランティアセンター TEL 03-6265-6522
 E-mail / volunteer@chiyoda-cosw.or.jp

切手整理ボランティア



はさみで使用済み切手を切りとる作業です。
 下記日時に皆さんで集まって活動しています！

※下記日時以外でもセンター開所時間内であれば、個別に活動可能です。
 ※使用済み切手のご寄付も随時募集しております。

日時 / 毎月第3土曜日10:00~15:00(入退室自由)
 場所 / かがやきプラザ4階(九段南1-6-10)
 問合せ / ちよだボランティアセンター TEL 03-6265-6522
 E-mail / volunteer@chiyoda-cosw.or.jp

千代田区のことイチャ早く知れる！ボランティア記者募集！



ボランティア記者活動メンバーの
 鈴木さんにお話を伺いました！

Q.1 活動を始めようと思ったきっかけは何ですか？

A.1 大学生の頃にサークル活動で新聞を作っていて、記事を書いて発信することが好きでした。社会人になって、このボランティア情報誌を見て活動に参加したいと思いました。

Q.2 千葉県在住とのことですが、
 なぜ千代田区でのこの活動を選んだのでしょうか？

A.2 千代田区は、丸の内などのオフィス街や永田町の政治的な側面、昔ながらの下町情緒が残る地域、大学や秋葉原…と色々な顔もあっていて前から興味がありました。そういった場所で活動している人たちを知りたいと思ってこの活動を始めました。

取材を通して色々なつながりを得たり、新しいものにふれることができるのがこの活動の魅力だと思いますね。



日時 / 取材日・場所はイベントによって変わります
 内容 / 数名のメンバーでローテーションして取材・撮影します
 その他に年数回のミーティングにご参加いただきます
 対象 / Word等の基本的なPC操作、メールでの連絡が可能な方
 問合せ / ちよだボランティアセンター TEL 03-6265-6522
 E-mail / volunteer@chiyoda-cosw.or.jp

情報マガジン「ボランティア」に掲載中の「ボランティア記者レポート」は、ボランティアの方が取材・執筆しています。



MORE! ちよだボランティア情報! ~全て無料!~

○情報マガジン
 「ボランティア」
 (毎月25日発行)



ちよだボラセン で検索!

○メールマガジン
 「千代田でつなメール」
 (毎週火曜配信)



登録・解除用アドレス
<http://www.chiyoda-vc.com/9036>



ちよだボランティアマガジン [ジョイアス]



Join+us

TAKE
 FREE

2016 特別版

さあ、あなたが気になるボランティアを探そう!

ちよだボランティア ガイド 2016



interview
 シンガーソングライター
 川嶋 あいさん

発行 / 社会福祉法人千代田区社会福祉協議会・ちよだボランティアセンター
 〒102-0074 千代田区九段南1-6-10 かがやきプラザ4階 開室日・時間 / 月~金曜日 8:30~19:00 / 土曜日8:30~17:00(※日曜・祝日はお休み)
 TEL / 03-6265-6522 FAX / 03-3265-1902 URL / <http://www.chiyoda-vc.com> E-mail / volunteer@chiyoda-cosw.or.jp ☆Facebook・Twitterもやっています! 「ちよだボランティアセンター」で検索!



学校建設を中心とした途上国の子どもたちの未来を支援しています。これまで7カ国8校の学校建設を行いました。



活動の詳細は<http://www.ilovewagon.com>をチェック!

川嶋さん所属の事務所にてインタビュー。

人との出会いがあるから今の私がある。

歌手になることを目指して高校生の時に四ッ谷駅前路上ライブを初めて行ったという川嶋あいさん。歌手になることを実現しましたが、もうひとつ実現したことがあります。それは、発展途上国での学校建設。建設した学校は8校になりました。シンガーソングライターとして多忙な毎日をおくる中、NGO団体を立ち上げて活動する川嶋あいさんにインタビューをしました。

高校時代にNGOの方の話を聞いてわかったこと

現在行っている活動は、発展途上国に学校建設をする取り組みです。高校生の時にNGOの方々にお会いして、何が必要か聞いてきました。「途上国に物を送るとか、食糧を送るとかもあるけど、継続的にその国の子どもたちが未来をつくっていくためには、教育が必要なんだ」って皆さんおっしゃっていました。その話を聞いて学校建設を考えました。

きっかけは、アフリカの人の暮らしと人との出会い

中学生の時に、アフリカの人たちの暮らしを映像で見たことがきっかけで、ずっと何かできたらと考えていました。でも、何をしたいかわからなくて悶々としていました。そんな時、

私の路上ライブで「発展途上国の子どもたちを支援する活動がしたい」と同じように思っている人と出会いました。「NGOの人たちに会って来たら？ そうしたらいろいろアドバイスがもらえるかもしれない」ってアドバイスをもらって、新聞や雑誌でNGO団体を見つけて、NGOに行って話を聞かせてもらいました。路上ライブでアドバイスをしてくれた人は、現在の事務所の社長なんです。「自分が思い描いていることがあったら踏み出してみよう」ってことをずっと言われていました。路上ライブも一人だけだと続けるのは難しく、すぐめげそうになっていました。でも、応援してくれる人たちがいると頑張ろうって気持ちになりました。

偶然の出会いが後押しに

私の今の活動は、同じ志を持っていた人と出会ったことです。その人と偶然に出会って、偶然にも同じ志を持って、同じ夢を持っていたというのが大きかったと思います。一人じゃできませんでした。誰か一人でもいいから、自分の想いを理解してもらえて、共鳴して、一緒に考えてくれる人がいるといいですね。家族でも友達でも恋人でもいいんですけど、一緒にボランティアに参加してみとか。一人じゃ生まれない発想や考え、想いなどを共有していけると思います。

今までのボランティア活動を通じて感じた多くの学び

私がこの活動を通じて、純粋な気持ちで一生懸命毎日を生きている人たちがいることを知りました。この世界に居ると時間の流れがすごく速いので、一つ一つのことに対してもっと丁寧にやれたようなことも、雑に捉えたりすることがあります。世界の方々と出会って、気持ちのゆとりや優しさ、あったかさなど、忘れちゃいけないことをあらためて感じました。

ボランティアは人に関わる行為ですよ。人の心の深いところに触れたり、本当に笑ってくれるその本物の笑顔を見ることができたり、今まで見たこともない、流したこともない自分の涙に出会えたりとか、必ず返ってくるものがあります。その瞬間に出会えることが、この活動やってよかったなっていう気持ちになります。

自分の夢を誰かに打ち明けてみる

好奇心を持っていろいろなことを知ろうとする気持ちを忘れないでほしいと思いますね。まずは知ることから始めて、そこから自分に何ができるのかを考えて、そして誰かにその想いを打ち明けられるような人がいるといいですね。眺めてるだけじゃそこで終わっちゃ

いますけど、何かしたいという夢を誰かにちょっと打ち明けることによって、少しずつ変わってくると思うんですよね。人の夢を応援したい気持ちって、誰しもあるのかなって思います。自分の夢っていうよりは誰かの夢を応援したくなるような気持ちとか、巻き込まれていたり、巻き込んでいたり、絶対輪は広がりますよね、夢は。ボランティアじゃなくて、自分の夢と捉えて、わくわくすることに捉えられるのかもかもしれません。

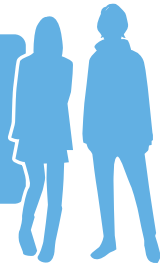


川嶋 あいさん プロフィール

福岡県出身。天使の歌声を持つシンガーソングライター。2003年IWISHのaIとして人気番組の主題歌「明日への扉」でデビュー。2006年から本格的にソロ活動をスタート。代表曲としては、「My Love」「compass」「大丈夫だよ」「とびら」などがある。特に「旅立ちの日に…」は卒業ソングの定番曲として大人気を誇る1曲となっている。個人のライフワークとしてボランティア活動などにも積極的に参加しており、海外に学校建設を行ったり、東日本大震災の復興支援としてTattonプロジェクトにも参加している。

学生ボランティア
インタビュー

キャリアに+プラス
ボランティア人



千代田区に住み、学びながら

ボランティア活動に参加する会場瑞穂さん。

“ボランティアに対する想い”をインタビュー!

昨年の4月からワテラス(<http://www.waterras.com>)に住んでいます。ワテラスに住む学生は、ボランティアや地域の活動に参加することが入居の条件になっています。入居してからボランティアに関する情報を意識してみるようになりました。いつもボランティアセンターの情報誌を楽しみにしています。

今まで参加した活動は、防犯啓蒙活動や地域清掃、そして神田祭です。担ぎ手の方々に飲み物などを配布する婦人部の皆さんのお手伝いをしました。夏の納涼会でも模擬店の手伝い等を行い、地域の皆さんと一緒に汗を流しながら楽しんで参加しています。

お祭りの後、懇親会にお誘いをいただくこともあり、地域の一員として受け入れていただいたように感じています。ボランティアに参加することで、色々な人と出会うことができるとも勉強になります。

千代田区は都会ですが、とても居心地がいいところです。歩いて行ける距離に皇居や千鳥ヶ淵もあって、一息つける



「ボランティアを通じて
もっと地域の人たちと
何かできたら…という
気持ちになりました」

会場 瑞穂さん (区内在住・大学3年生)

場所があります。また、ワテラスの周辺には老舗の飲食店も多く、アルバイトもさせてもらっています。千代田区には大学がたくさんあり、社会福祉協議会が企画した被災地(岩手県大槌町)に行くツアーでたくさんの仲間もできました。みんなと熱く語り、刺激を受けました。ツアーで出会った仲間とは旅行に行く計画もしているんですよ。

私たちが活動をして、ありがとうと言ってもらえると励みになります。ボランティアをさせていただく気持ちでのぞむことで、色々なことを感じ、得られるものもたくさんあります。地域の人たちは、いつも暖かく迎えてくれるので、もっと千代田区に住む人たちと一緒に何かできたらという気持ちになりました。同じ目的を持って、一緒にがんばることの喜び、ひとつになれる喜び、一生懸命やれることの楽しさをボランティアで感じています。

この情報誌を見て、ボランティアの楽しさや喜びを感じていただけたら嬉しいです。

ボランティアを通して感じたこと・学んだこと

- 感謝の言葉をかけてもらえる喜び・社会に貢献できる喜び
- 自分自身の考え・行動を見つめ直すことができた



誰かのため、地域のため、そして自分のため。

ちよだボランティア ガイド 2016



自分が困っているとき、ちょっとした声掛けやサポートに助けられたこと、ありますよね。

普段はあまり意識していなくても、誰かが支えてくれていたなんてことも。

困っている人を支えたり、地域を盛り上げたり、

自分のスキルアップや成長のために、ボランティアに参加してみませんか?

●ボランティアの魅力



①人と人との出会い

なんと言っても新しい仲間と出会えることが魅力です。多様な世代の人々と同じ思いを持って取り組めるのは、ボランティアならではのこと。学校や会社、家庭など、普段とは違う自分が発見できるかもしれません。



②ボランティアはクリエイター!

何気ない出来事をきっかけに、「こんなふうになったらいいのに」と思ったことはありませんか? 地域や社会の課題に気づき、いろいろな活動を考えて実行するおもしろさがあります。そう、ボランティアはクリエイターなんです。



③夢と感動が体験できる!

ちょっと大袈裟かもしれませんが、「こんなことをしたい!」という夢が実現した時の喜びや達成感は大きな感動につながります。みんなの喜びが自分の喜びになるのがボランティアですね。

さあ、あなたが気になるボランティアを探そう!

環境・まちづくり P6	防災・被災地支援 P7	高齢者施設 P8	高齢者支援 P10
子ども P11	国際協力 P12	障がい者支援 P14	ちよだボランティアセンター 裏表紙

行きたくなる街へ! あなたの力で変えていきませんか?

あなたのボランティア活動が形に! バリアフリーマップを作ろう!

～リーブ・ウィズ・ドリーム～



実際に車いすを使用して調査しています!



調査内容をマップに反映します



オールカラーで見やすいデザイン

まちに出かける勇気を与える活動です!

障がいを持つ方々は、独自のバリアフリー情報をお持ちです。その情報をまとめて、1つのバリアフリーマップが作れないかと考えたのがこの活動のきっかけです。マップを利用した方から「まちに出かける勇気もらった。」と感謝の言葉を頂いたこともあります。また、活動を通じてバリアフリーの知識を養い、情報を必要とする方々のお役に立つことが出来るようになります。

【内容】

- まち歩き調査ボランティア
実際にまち歩き調査に出て、どんなバリア(段差・傾斜・階段等)があるのかなどを調べます。
- ボランティアリーダー
当団体でリーダーをして頂ける方も募集しております。

日時 / 主に土日
場所 / 千代田区内 ※マップ作成依頼があれば、区外活動も検討
問合せ / 担当:金子
E-mail / machi-aruki-chiyoda@clubneco.com
URL / http://chiyoda.clubneco.com

まちをきれいに Akiba Smile! ～秋葉原タウンマネジメント株式会社～



街をきれいにする清掃を行います。当日の参加受付は可能です。但し、団体参加の方は、問い合わせ先URLからご連絡ください。また、当日IC乗車券カード(Suica・PASMOなど)または電子マネーカードをお持ちの方は、ご持参頂くとAkiba-iポイントがたまります。清掃用具は不要です。

日時 / 毎週日曜日 14:30~15:30(受付14:15~)
場所 / 住友不動産秋葉原ビル(外神田3-2-8)
問合せ / 03-6383-3033
URL / http://www.akibatmo.jp
備考 / 雨天等で、中止になる場合があります

一緒に映画祭を盛り上げましょう! ～神保町映画祭実行委員会～



「自主映画の面白さ」「神保町の街並みや魅力」を伝える目的で活動しています。「映画づくり」を通じた文化振興を図り、「街づくり」とかけ合わせた出会いの場所、コミュニケーションの場となるイベント(無料)を開催します。

【内容】

- データ入力や事務作業
- インタビュー・ブログ記事の作成

日時 / 月2~3回(日時は応相談)
対象 / 映画が好き、イベントに関わりたいという方
場所 / 神保町界隈
問合せ / 担当:里
E-mail / jimbocho.moviefes@gmail.com

神保町好き集まれ! フリーペーパー制作 ～おさんぼ神保町編集室～



地域限定フリーペーパー「おさんぼ神保町(年2回発行)」の編集・取材(ライター・カメラマン)・文章校正・地図校正・配布スタッフを募集します。編集会議の会合は年6回。編集会議に日程的に参加できない方でもスポット的に参加可能です。

日時 / 土日または平日の不定期
対象 / 経験者歓迎、未経験者でも神保町が好きな方やる気のある方でしたらOK!
場所 / 神保町界隈
問合せ / 担当:石川
E-mail / info@osanpo-jimbo.com
URL / http://osanpo-jimbo.com

「まもりたいぞう」をつくろう! ~東日本大震災で区内に避難している子どもたちのために~ ~ほっとタイム~



金曜日は“ぞうさんの日” 地域の人、学生、企業の人も参加しています。

「おしゃべりしながら縫い物をするのが楽しいのよ」という区民のみなさん。毎週金曜日は“ぞうさんの日”。用がないかぎり毎週来てくださっているそうです。大学生が来てくれてとってもうれしいと、〇〇君や〇〇さんと名前を挙げて教えてくれました。区内の大学に通う大澤さんもほぼ毎週参加しているそうです。いろいろな話が聞けて楽しいと話してくれました。針と糸で縫う作業がありますが、初めての人でも作る事ができます。きっとボランティアの方たちがやさしく教えてくれると思いますよ。完成したぞうの手ぬぐいは販売をし、その売上げを東日本大震災で千代田区内に避難している子どもたちのために活用させていただいています。

日時 / 毎週金曜日(祝日を除く) 10:00~15:00(入退室自由)
場所 / 三崎町ふれあいサロン(三崎町3-1-17)
申込み不要 直接会場にお越しください
問合せ / ちよだボランティアセンター TEL 03-6265-6522
E-mail / volunteer@chiyoda-cosw.or.jp

災害時支援ボランティア ～東京消防庁～

東京消防庁では、震災時等に消防隊の活動の支援を行うボランティアを募集しています。

【内容】

災害時の活動では、消防職員の指導と助言により、応急救護や救助活動など。平常時の活動では、各種訓練、行事への参加、チームリーダー以上を目指す人を対象とした「リーダー講習」、「コーディネーター講習」への参加など

【登録】

東京消防庁管内に居住または勤務・通学されており、15歳以上(中学生を除く)で、普通救命講習を修了している等の登録要件があります。また、登録時(後)に3時間程度の「ボランティア講習」を受けていただきます。

【問合せ】

住居または勤務先・通学先を管轄する東京消防庁管内の各消防署にお問い合わせください。

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-bousaika/sien/>

丸の内消防署	03-3215-0119
麹町消防署	03-3264-0119
神田消防署	03-3257-0119

編み物で被災地との交流 ～ひつじの会～



区民の方から編み物で被災地の支援をしたいという声から生まれたひつじの会。これまでに岩手県大槌町や伊豆大島へ、毛糸で編んだ座布団カバーやひざ掛け、靴下などをお届けしました。心も体も暖かくなる、笑顔のための活動に参加しませんか。

日時 / 毎月第三土曜日 10:00~15:00(入退室自由)
対象 / どなたでも
場所 / かがやきプラザ(九段南1-6-10)
問合せ / 担当:萩原 090-9958-0902
またはちよだボランティアセンター TEL 03-6265-6522
E-mail / hagijun318@yahoo.co.jp

インカレで被災地支援・防災普及をしよう ～Chiyoda Student Volunteers(CSV)～



東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県大槌町の支援と区内に避難されている子どもたちの学習支援、区内でできる被災地支援・防災普及をすすめるために、大槌町の物産販売や地域の防災訓練に参加しています。私たちの特徴はインカレであることです。さまざまな学生との交流も刺激になります。ぜひ一緒に活動しませんか。

定例MTG / 週1回19:00~21:00(平日のいずれかの曜日)
対象 / 千代田区内の大学に通う学生 または区内在住の大学生
問合せ / Chiyoda Student Volunteers(CSV)
E-mail / csv.enjoyvol@gmail.com